



見る
聞く
さがす
夢がある

日立市民の
生涯学習

百年塾ひろば

第136号 発行日/2019.3.5
発行/ひたち生き生き百年塾推進本部
編集/百年塾情報部

ひたち生き生き
百年塾



ありがとう30周年

百年塾推進園・校報告会 2018



完成間近の新大塚駅



「日立市職業探検少年団」の平成30年度合同修了証授与式が2月17日(日)ゆうゆう十王Jホールで行われました。

[P 2]

- お立ち寄りください 元気カフェ
元気カフェすげがわ/あゆかわ
- コミュニティ訪問 ①
大沼学区コミュニティ推進会

[P 3]

- 羽ばたく
日立少年少女発明クラブ
- ひたち市民カレッジ受講者募集
- 新元号豆知識

[P 4]

- いきいきワクワク講座
「♪音楽 de 世界を知ろう！」
- よろしく市民教授・
まち案内人です！

☕ お立ち寄りください 元気カフェ

高齢者の居場所づくり事業の一環として、日立市が運営する2つのカフェがオープンしました。明るい店内には笑顔があふれ、人々の楽しい交流の場となっています。



スタッフの笑顔がうれしい 元気カフェ すげがわ

昨年2月にオープンした「元気カフェすげがわ」は日立市役所の向かい側で、平日の午前10時から午後4時まで開店しています。11時から2時の間には美味しいランチが食べられます。



スタッフのみなさんは、「お客さまのおかげで開店から1年が経ちました。お客さまに楽しんで元気になって帰っていただきたいと日々心がけています」と。また、「みなさんに和んでもらえるよう店内に絵を飾るなど雰囲気づくりの工夫をしたり、カフェの中で健康や趣味に関することなど、さまざまなイベントを



2月5日利用者1万人を達成

催して、お客さまに喜んでいただいています」と話します。

カフェの常連さんたちは、「いつ来てもスタッフの皆さんが笑顔で迎えてくれますしとても親切。楽しい時間を過ごすことができます」と嬉しそうです。

みなさんも仲間との出会いやおしゃべりに、またちょっと一休みに立ち寄ってはいかがですか。

ずっと居たくなる安らぎの空間 元気カフェ あゆかわ

「元気カフェあゆかわ」は昨年11月、鮎川町の日立市女性センター（らぼーるひたち）の1階にオープンしました。市が運営するカフェの2号店で、平日の午前10時から午後4時まで開店しています。飲み物や軽食は利用しやすい価格設定がされ、人気のカレーは炊き立ての美味しいご飯が自慢です。

大きな窓いっぱい外の景色が広がる店内は落ち着いた雰囲気、季節柄「吊るし雛」が飾られ、スタッフの細やかな心配りが感じられます。誰でも気軽に立ち寄れる場にと、カフェ内ではいろいろなイベントも企画されています。

女性センターでは毎日様々な講

座が開かれ、受講者がカフェで寛いだり話に花を咲かせるなど好評ですが、カフェが館内にあるので、



「カフェあゆかわ」店内

地域や一般の方たちにカフェの存在をもっと広く知ってもらい、交流の場として大いに利用してほしいとスタッフは話します。

カフェに流れる優しい音楽も心地よく、ずっと居たくなる安らぎの場となっています。窓の外には、女性センターが長く大切に育てているライラック（フランス名：リラ）が枝を伸ばし、春には芳香のある見事な花を咲かせるそうです。



日立市女性センター

花や街を眺めながらゆったりと心とむひと時を過ごしてみませんか。

シリーズコミュニティ訪問⑰ 大沼学区コミュニティ推進会

長年にわたり特色ある活動を進めている大沼学区コミュニティ推進会を訪ねて、会長の藺部三吉さんにお話を伺いました。

その一つが「健康体操」で『楽しく無理なく体力づくりと仲間づくり』を目標に開催されています。この体操は、前身の公民館時代から開催され約30年も継続しているとのこと。参加者は年々増えて現在では約100名と大盛況です。ゲームなどを取り入れながら行い、訪問取材した際も隣の体育

館では、棒体操で体を柔らかくしているグループ、輪投げやシャフルボードに興ずるグループが活動していました。

もう一つ長年実施されているのが生涯学習部による「大沼大学」で、今年度で13期目になります。講義内容は健康、地元に関する歴史などの講演、映画鑑賞、研修旅



みんなで楽しく健康体操

行やコンサートなど多岐にわたっています。毎年参加の常連受講生も多いので、講義内容を変えるなどの工夫をして開催しているそうです。

さらに推進会で力を入れているのが、地区懇談会等の機会をとらえ地区町内会からのいろいろな意見を吸い上げて活動に生かすことです。最近の成果は団地内へ移動スーパー誘致や交通量の多い横断歩道に横断用の手旗設置などです。

大沼交流センターは広い駐車場があり、学区外の利用者も多いとのことですので、気軽に訪問されてみてはいかがでしょうか。

羽ばたく 日立少年少女発明クラブ

ものづくりの体験を通して科学への興味関心を育てる日立少年少女発明クラブが、各大会で輝かしい成績を収めています。

昨年8月に前橋市で開催された、小中学生などによるロボットコンテスト『まえばしロボコン2018』では、同クラブから4人が出場。小学生の部で優勝・準優勝・3位と上位を独占し、中学生の部でも準優勝を果たしました。



まえばしロボコンで好成績

また、12月に東京で行われた「第9回全国少年少女チャレンジ創造コンテスト全国大会」では、71地区594チームの予選を勝ち抜いた60チームの中から銀賞の優秀賞を獲得しました。

小学3年生から中学3年生まで75名のクラブ員がいる同クラブ(田所義明会長)は、シビックセンターで毎月1回の全体活動の中

心に、年代やそれぞれに合った4つのクラスでものづくりを楽しんでいます。

「まえばしロボコン」は規定のロボットを制作し、課題をクリアしながら性能と操作を競います。「チャレンジ創造コンテスト」は、からくりパフォーマンスを行う『山車』を制作し、操作と共にかからくりの特徴をアピールします。各県の精鋭が集まるこうした大会に出場するには、豊かな創造性と集中力、根気強さなどが求められ、



チャレンジ創造コンテストチーム

子どもたちと指導の先生たちが心をひとつに、数か月かけて制作に取り組んでいきます。

卒団したクラブ員の中には、活動が進路に繋がったり、卒団後もサポーターとして活動を支えてくれるなど、ものづくりの技術のみならず心の成長も窺えて、指導の先生方も目を細めます。

「ものづくりは人を幸せにする」との思いを原点として『ものづくりは人づくり』の理念を掲げる日立少年少女発明クラブ。たくさん子どもたちが羽ばたいて行くのが楽しみです。

百年塾広報セミナー

日時:6月1日(土)
13:30~15:30

会場:久慈交流センター

対象:小・中学校PTA広報委員

これまで百年塾広報セミナーは多賀図書館等で開催していましたが、2019年度から会場を年度ごとに市内北部や南部でも開催します。

新元号豆知識

平成時代は2019年(平成31年)4月30日に現在の天皇が退位され、翌日5月1日をもって新天皇が即位されると同時に、新元号となります。新元号の発表は改元の1か月前と政府が決定、4月1日となります。新元号選定の条件は

- ・国民の理想にふさわしく、良い意味を持つもの
- ・漢字2文字であること
- ・書きやすいこと
- ・読みやすいこと
- ・過去に元号として使われていないこと
- ・俗用(地名や企業名など)されていないこと

とされており、過去の元号とイニシャル(M、T、S、H)がダブらない方がいいとされています。

私たちは百年塾を応援します

2018.11.21~2019.2.1(敬称略)

【個人】渡部八郎 佐藤純子
野崎一 大高明子 後藤登喜雄
後藤恵美子 小森一郎

受講者募集

第12期 ひたち市民カレッジ

今年こそ カレッジに行こう!

市民の皆さんが豊かな人生を送るための楽しい学びの場の提供と地域やまちづくりのための人材育成を目的とします。仲間と出会って楽しく学びましょう。

- 日時 6月12日~10月30日(毎水曜日午前9:30~14:25) 全20日
- 場所 茨城キリスト教大学、日立市教育プラザほか
- 募集人員 30名程度
- 内容 大学の教員など多彩な講師による生涯学習講座
ジャンルは「地域に学ぶ」「新しい知識」「出会い感動」「仲間づくり」
- 受講料 7,000円(日立市外の方は10,000円)
(そのほかに自主活動費、教材費等の自己負担があります)
- 申込み 5月20日(月)までにハガキかFAX、Eメールで「市民カレッジ申込み」と住所、氏名、性別、生年月日、電話番号を明記してください。
ひたち生き生き百年塾推進本部(百年塾サロン内)
〒317-0064 神峰町1-6-11
FAX 24-5200、Eメール iki100j@net1.jway.ne.jp
- 問い合わせ 百年塾サロン ☎ 23-9165
(各交流センターなどに「募集ちらし」があります)
- 共催 茨城キリスト教大学

いきいきワクワク講座 「♪音楽de世界を知ろう！」
中国文化を美しい調べに乗せて

和洋楽器の調べに乗せて世界の文化を知ろうという講座が、昨年12月8日、多賀市民会館で開かれ、来場者を魅了しました。

「和洋楽器が奏でるハーモニー&華麗な中国文化」と題したこの講座は、市民教授の柳内呈留摩さんの琴を中心に、柳内音楽芸術学院のみなさんによるヴァイオリン・チェロ・三絃など十種もの楽器が奏でる音楽と、茨城県華人舞踊団との共演です。舞踊団のみなさんは華やかな民族衣装で登場、舞踊や歌を通して中国文化の伝統と素晴らしさが伝わってきました。

柳内さんは琴のみならず、三絃や尺八、華道、茶道の指導もされています。作曲も手がけ、この日演奏された壮大な曲の数々から、柳内さんの人生観が窺えて会場の感動を呼びました。

来場者からは「音楽も中国文化も堪能できた。もっとたくさんの



人に聞いてもらいたかったので再演を」との声がたくさん寄せられました。

百年塾女性推進委員が中心となって進めるこの講座は、市民のみなさんがワクワク楽しめるユニークな企画が好評で、次年度からは本部事業として更に発展していきます。

市民教授登録 (敬称略)

2018.12月～2019.1月に登録の方

- 蛭田智美 / 滑川町
(ハーバリウム・オルネフラワー・トロッケンゲシュテック)
- 北井早苗 / 石名坂町
(ハーバリウム・リボンワーク・アロマワックスサシェ)
- 永岡かおる / 久慈町
(フランス家庭料理・お菓子)

よろしく 市民教授・まち案内人です！

百年塾には、あらゆるジャンルに約280名の市民教授が登録しています。(平成31年2月現在)

楽に動ける身体づくりを支援

渡邊真里恵さん (体幹トレーニングほか)



硬式テニス、骨盤調整ストレッチ、ボディバランス調整などの分野で市民教授として登録している渡邊さんは、現在スポーツトレーナー・セラピストとして幅広く活動しています。

もともと体の仕組みに興味があり市内のスポーツクラブに勤務しながら勉強していましたが、出産を期に退社、育児をしながら勉強やトレーニングを再開しました。

良いと思ったトレーニングは必ず自分の体で試してみるそうです。今では「日本設定医療協会認定体軸スポーツトレーナー」など7つの資格を保有しています。

健康維持・改善は、みぞおちを指でほぐすと背骨が柔軟に、脇の筋肉を使うと肩こり解消になるそうです。まだまだ勉強中とのことですが、みなさんに正しい体の使い方を知ってほしいと話します。交流センターや公共施設、スポーツジム等で講座を開いていますので、ご希望の方や個人のご相談もお声をかけてください。

工都日立の人と歴史を愛して

皆川直司さん (日立のまち案内人)



小学生の時に日立に引っ越して来て以来、80年以上に渡り戦前、戦中、戦後と移りゆく日立のまちをつぶさに見てきた皆川さん。人々の暮らしを中心に、工都

日立の歴史を多くの人に知ってもらいたいと熱心に語ります。

教職やサッカー指導者として活躍される一方で、悲惨な戦争体験を次世代に語り継ぐ講演活動も長年続けているとのこと。特に昭和20年、10歳の時に遭遇した6月10日の海岸工場空襲、7月17日の艦砲射撃、7月19日の焼夷弾攻撃のご自身の体験を、その日に合わせて学校などで講演しています。

平成27年には、皆川さんの地元会瀬の素晴らしい風景や歴史をまとめた「ふるさと会瀬」を自費出版されました。現在も、会瀬コミュニティの広報紙「会瀬プチトマト」への寄稿や再発見ウォーク等、日立のまち案内人として幅広く活躍を続けています。

■お知らせ

2月16日(土)、日立シビックセンター多用途ホールで行われた「百年塾推進園・校報告会2018」の様子は、次号「ひろば137号」に掲載いたします。

■ひたち生き生き百年塾推進本部

百年塾サロン(日立市教育プラザ1F) 〒317-0064 日立市神峰町1-6-11

☎0294(23)9165 FAX 24-5200

E-mail iki100j@net1.jway.ne.jp

ホームページ <http://www.net1.jway.ne.jp/iki100j/>

【事務局】日立市教育委員会 生涯学習課

〒317-8601 日立市助川町1-1-1 ☎050-5528-5126

